

平成 30 年度国立高等専門学校学生海外研修（マレーシア・ペナン）
学生及び引率教員募集要項

昨年度に引き続き、グローバルな視野を持ち、世界で活躍できる実践的技術者を育成するため、豊橋技術科学大学と国立高等専門学校機構が連携した取組みの一環として、マレーシア・ペナンでの海外研修を実施します。

国内外の企業・大学等では、英語力、技術・工学の専門分野に加えて、「グローバル対応力」を備えた技術者・研究者が求められています。今回実施する海外派遣研修事業は、こうした人材を育むべく、英語研修、企業視察、現地海外高校訪問、歴史文化施設視察等、多彩な活動を行うプログラムであり、参加学生がグローバルエンジニアになるべきファーストステップとなる経験となることを期待して実施するものです。皆さまの積極的な参加をお待ちしています。

1. 研修プログラム内容 / 期間

A プログラム「ペナンプロジェクト体験型研修」

【研修目的】

- ・ 国際企業訪問や企業のグローバル展開に関する講演による産業のグローバル化の理解
- ・ 現地海外学校での英会話力、ファシリテーションスキルの向上
- ・ 異なる人種・文化・宗教が共存する海外での異文化理解
- ・ 企業見学、ワークショップ通じた就業体験

【研修内容】

- ・ 現地の海外有名高校での英語による自然科学系授業の受講
- ・ ペナンサイエンスクラスターでの体験型工学ワークショップ参加とものづくり体験等の就業体験
- ・ 国際企業の工場見学、産業の国際化に関する講演
- ・ 世界遺産の町、博物館、歴史的建造物等の異文化フィールドワーク

【研修期間】

- ・ 平成 30 年 8 月 26 日（日）～9 月 9 日（日）（移動日含む）

B プログラム「ペナン異文化体験型研修」

【研修目的】

- ・ 多様な文化が共存する海外での異文化体験
- ・ 現地の学生との交流による英会話力の向上
- ・ 国際企業訪問や企業のグローバル展開に関する講演による産業のグローバル化の理解

【研修内容】

- ・ 現地の有名高校での英語による自然科学系授業受講
- ・ 国際企業の工場見学、産業界の国際化に関する講演
- ・ 世界遺産の町、博物館、歴史的建造物等の異文化フィールドワーク

【研修期間】

- ・ 平成 30 年 8 月 26 日（日）～9 月 2 日（日）または 9 月 2 日（日）～9 月 9 日（日）（移動日含む）のいずれか 1 週間

2. 研修場所

豊橋技術科学大学マレーシア教育拠点（マレーシア・ペナン）、現地のカレッジ、高校、企業等

3. 対象学生/募集人数及び引率教員/募集人数

1) 学生

- ・ Aプログラム「ペナンプロジェクト体験型研修」：
国立高専の学生3、4年生 上限35人
- ・ Bプログラム「ペナン異文化体験型研修」：
国立高専の学生1、2、3年生 各週上限35人

2) 教員

・ Aプログラム

(前半) A-1：平成30年8月26日(日)～9月2日(日) 1名/出発空港毎

(後半) A-2：平成30年9月2日(日)～9月9日(日) 1名/出発空港毎

前半：往路から学生引率後、途中離団。後半：現地到着後、復路まで学生引率。

・ Bプログラム(往路、復路ともに学生引率)

B-1：平成30年8月26日(日)～9月2日(日) 1名/出発空港毎

B-2：平成30年9月2日(日)～9月9日(日) 1名/出発空港毎

学生の申し込み状況により、出発空港を決定します。

4. 研修参加学生要件

- ・ 研修に参加する積極的な意欲を有すること
- ・ 所属高専及び豊橋技術科学大学のルール・規則を遵守すること
- ・ 研修随行教員、高専・豊橋技術科学大学関係者の指示に従うこと
- ・ 研修参加に関し、保護者の了解を得ていること
- ・ 海外での研修に参加できる健康状況であること

5. 必要経費/支払い方法

- 1) プログラム参加費：現地での研修活動実施に要する経費(現地宿泊費、現地移動費、視察先入場料、その他現地プログラム実施・調整に要する経費/参加1名あたり)

Aプログラム：125,000円 / Bプログラム：55,000円

その他、現地訪問先への手土産代として、「500円/1名あたり」を現地に於て、現金にて徴収させていただきます。

2) プログラム参加費支払い方法

プログラム参加費については、参加決定通知後、平成30年7月26日(木)までに、以下の豊橋技術科学大学の口座にお振り込みをお願いいたします。なお、振込の際には、参加者本人の名義にてお振り込みをお願いいたします。引率教員の参加費支払の流れについては後日お知らせいたします。

銀行口座：三井住友銀行 豊橋支店 普通預金 3411030

- 3) 以下の経費については、学生は別途自己負担、自己支払いとなります。引率教員については機構事務局で負担します。手続きの流れについては後日ご連絡いたします。
- ・日本－マレーシア間の往復国際航空運賃
【約 9～13 万円 目安の金額です。手配の時期、出発地、手配旅行会社などより金額が異なります。参加予定のプログラム初日に到着する便の予約をお願いいたします。】
 - ・空港までの往復国内交通費、旅券取得費用、国内宿泊代、期間中の食事代（ただしプログラム上で提供されるものは除く）等
 - ・海外旅行保険料
（急病等で現地の病院で診療が必要となった場合等のために必ず加入してください。）

6. 申込方法

研修参加希望学生は、別紙「学生申込書」及び「保護者承諾書」に、必要事項を入力、引率希望教員は別紙「引率申込書」に必要事項を入力の上、各高専の担当まで提出してください。その後、とりまとめの上、平成 30 年 6 月 22 日（金）17:00 までに回収フォルダ-19 に提出してください。学生もしくは引率教員どちらかのみでの申し込みも可能です。

（回収フォルダ-19）

https://koala.kosen-k.go.jp/xythoswfs/webui/_xy-13708914_1-t_QoKaUboW

7. 研修参加の可否及び引率の可否

研修参加、引率の可否については後日決定通知をお送りいたします。なお、申し込み者多数の場合は、以下のとおり決定いたします。

（学生）

学生申込書に記載の動機・目標等から機構事務局が決定します。

（引率教員）

引率教員については、以下の 1～4 の優先順位で機構事務局が決定いたします。

（A プログラムもしくは B プログラムの引率の決定も含む）

- 1.参加学生が所属する高専の教員
 - 2.昨年度引率していない教員
 - 3.グローバル人材育成強化プログラムに参加した教員
 - 4.グローバル高専の教員
- 各ブロックで偏りがないように調整

8. 航空券について

後日、申込書に記載されたメールアドレスに、航空券代金の振込等について連絡をする予定です。

9. その他

海外研修実施前に渡航前説明会（テレビ会議を予定）を実施します。詳細は追ってご連絡いたします。

【本件に関する問合せ先】

応募に関すること

国立高等専門学校機構 国際企画課国際連携係

担当：横道、七田

TEL：042-662-3245

E-mail：koryu@kosen-k.go.jp

プログラム内容に関すること

豊橋技術科学大学 グローバル工学教育推進機構国際教育部門/
高専連携推進センター

国際課 国際教育支援室（担当：堤）

TEL：0532-81-5161

E-mail：unireform@office.tut.ac.jp